

ひまわり苑 便り

秋田
第132号

令和5年12月25日発行（年4回発行） 発行人 管理者 吉田 和喜

〒010-0401 秋田県男鹿市野石字大場沢下1-11 TEL 0185 (47) 2311 FAX 0185 (47) 2220

Eメールアドレス：wakafuku@beach.ocn.ne.jp URL：http://wakamifukusikai.com

秋田県知的障害者福祉協会主催

中央地区施設利用者交流ソフトボール大会



みんなで力を合わせて
頑張りました！



ひまわり苑保護者会長就任にあたって

保護者会会長 野尻暢夫

この度、令和五年度ひまわり苑保護者会定期総会で、三十五年間という長期間にわたり、ひまわり苑保護者会会長として務められた偉大な安藤会長の後任として、急遽会長職を務める事になりました野尻暢夫です。正直なところ、私自身大きな不安と戸惑いを感じていますが、なにはともあれ安藤政弘前会長の三十五年間の尽力に心から感謝申し上げます。また、ひまわり苑職員の皆様の利用者に寄り添った長期にわたった支えがあるが故に、利用者の元気と笑顔が絶えることのない現在があると思っています。今後変わることもなく、この状況が続いて欲しいと思いますが、時代の流れとともに避けて通れない利用者、保護者の高齢化の問題。苑には一層の負担と、保護者にとっても困難、悩みが多くなるのは必須であります。

保護者の高齢化に伴い、保護者自身の判断力の低下、体力の低下等の理由で、身元引受が父母ではなく、兄弟、義兄弟、いとこ、甥となり、利用者の生死に関わるような状況下に直面した場合、保護者はどうあるべきか、何をする必要があるのか、正しい情報のもと

に、正しい判断をしなければなりません。私たちが抱える色々な問題のベストアンサーを見つけるためにも、これからは保護者間の情報交換は非常に大切になってくると思います。

今は保護者の皆様がどんな悩みを抱えて、どんな経験をしているか解りませんが、面会ツアー、夏祭り、交流会総会等に積極的に参加して、互いにコミュニケーションを図り、誰がどんなことに悩み、どう解決を図ったかという情報を共有することが今後重要だと思っています。保護者としての悩みや、要求される大きな決断は一人で解決を図るものではなく、同じ状況を経験した人達と話し合い、悩みや問題を共有する事で、より納得のいく解決が出来ると思います。そういった話し合いを行える場として、定期的に保護者間での交流会を開催したいと考えております。総員集まる必要はなく、少人数の参加でも定期的に開催したいと考えております。

会長の大役を仰せつかり、微力ながらひまわり苑保護者会会長として、保護者が直面する問題解決のため努力していく所存です。よろしく願います。





ソフトボール大会



6月5日に秋田市のスカイドームで中央地区施設入所者交流ソフトボール大会が行われました。コロナにより4年ぶりの開催となり皆さんとても張り切って参加し、楽しんで来た様子でした。参加施設は水林新生園さんとひまわり苑の2チームでしたが、大いに盛り上がりを見せておりました。結果としては2対7と残念ながら負けてしまいましたが、たくさんの笑顔が見られました。



三宅吉雄さん、北川勝一さん、伊藤清一さんの3人がホームラン賞を受賞しました。他の皆さんも最後まで全力プレーで最後までチーム一丸となって頑張りました。

そろそろ出番かな？



大野さん、
かっとなせー！

試合後の弁当は最高！



毎年恒例!

じゃがいもと玉ねぎの収穫♪

七月後半から八月月上旬に掛けて、利用者さんが楽しみにしていたジャガイモと玉ねぎの収穫を行う事が出来ました。成長を確認しながら収穫出来る日を心待ちにしていたが、今年は七月に入る前から気温が三十度を超える暑い日があり、秋田でも記録的猛暑の始まりでした。その為、畑での活動も制限され収穫時期が遅れてしまいました。が利用者さんも職員も頑張って収穫に取り組みました!

採れたジャガイモはすぐに茹でてもらい、みんなでおいしく頂きました♪

じゃがいもの収穫



選別前の色々なサイズのジャガイモです



これから選別してコンテナへ入れます



職員販売でも「甘くて美味しい」と好評でした

玉ねぎの収穫



オータムレクリエーション

秋のお楽しみ会

新型コロナの影響により、楽しみにしていた夏祭り、苑祭が中止になり苑の三大行事全てが中止になるところでしたがオータムレクリエーションと形を変えて開催する事が出来ました。
内容としては、ボーリング、お菓子釣りゲームが行われ、あちらこちらで歓声が沸き上がり昼食はきりたんぼ汁に焼きそば、フランクフルトにデザートはケーキとお腹いっぱいになりました。



お菓子釣りゲームでは、皆さん職員の想定以上に上手に釣る事が出来、おもしろい様にお菓子袋が宙を舞っていました。



お菓子の方から釣れて来るのを待つ笹藤さん、さすがの貴様です。



ゲットしたジュースとお菓子は早速お腹にしまいました。



吉田さんも支援員と一緒に釣る事が出来ました。



利部さんはボーリング経験豊富なように指を決めてから上手に投げていました。

忍術のポーズ？を決めてからの一投は上手く決まりましたか？



迫力のある写真ですが…。カメラマンも危機一髪でした。

7月

レクリエーション

6月



積み上げゲーム！どこまで高くできるかな？制限時間にバランスよく積み上げるにはコツがあるようです。「やった!!上手にできた!」と手を放して喜んだ瞬間に崩れてしまうタワーも。各班ごとに作戦を立てて真剣勝負です。

高得点を目指して床に描かれた点数サークルを狙います！

100点とるぞ!!



慎重にそーっと



スポーツ交流会

令和五年七月六日秋田市立体育館にて第十八回中央地区スポーツ交流会が開催されました。

利用者十名、職員五名が参加しました。PKサッカー、大玉転がし、玉送りリレーの三種目とダンスを行いました。玉送りリレーでは抜群のチームワークを見せ、見事優勝を飾りました！



トウモロコシ収穫

苑で収穫したトウモロコシを喫茶の時間に皆で味わいました。



別日にもジャガイモやスイカ等畑で採れた野菜を食しました。畑作班、花卉班の皆さんが育ててくれた新鮮な野菜は、とても美味しく大好評です。

職員内部研修について

七月二十五日、虐待防止についての職員内部研修が行われました。今年度ひまわり苑では、厚労省の障害者虐待防止法に基づき、虐待防止対応規程を見直し、虐待防止委員会を新たに設置しました。今回の研修では、全職員で倫理綱領、行動規範、虐待発見チェックリスト等の読み合わせ学習が行われ、職員への周知徹底が図られました。



新しい仲間が増えました

令和5年6月入所

柴田 優唯さん(21歳)



秋田県能代市の出身です。生活にも慣れ、元気に過ごしています。先日のレクリエーションでは大活躍しました！



職員の異動

退職

令和五年六月三十日付

支援員 佐藤 雅仁

令和五年六月三十日付

医療保健科長 小野 智美

令和五年八月二日付

支援員 佐藤のり子

令和五年十月二十三日付

支援次長 佐藤 慶彦

採用

令和五年九月一日付

看護師 内田 斐子

令和五年十月一日付

支援員 高崎 貴也